

# 福祉サービス第三者評価 共通評価基準 自己評価シート① 基本情報

◆自己評価シート①「基本情報」（本シート）、自己評価シート②「自己評価表」をご記入ください。

## 【基本情報】

### ①施設・事業所情報

名称：愛隣こども園		種別：幼保連携型認定こども園
代表者氏名：園長 高木 勝己		定員（利用人数）： 115 名
所在地： 滋賀県高島市今津町上弘部1231番地1		
TEL：0740-22-2339		ホームページ：https://airin-kodomoen.com
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 平成27年3月24日		
経営法人・設置主体（法人名等）： 社会福祉法人近江愛隣会		
職員数	常勤職員： 18 名	非常勤職員 24 名
専門職員	(専門職の名称) 名	
施設・設備の概要	(居室数)	(設備等)
	乳児室2、調乳室1、沐浴室1、医務室1、保育室7、職員室1、遊戯室1、便所8	鉄骨造平屋建、空調設備、床暖房、園庭等

### ②理念・基本方針

「愛する心を育もう ～人を愛することのできる人になる～」  
 キリスト教の「隣人愛」を基にした感謝の心、愛の心を育てます。  
 明るく衛生的な環境で心身ともに健やかに、豊かな人間性と感性を育みます。

### ③施設・事業所の特徴的な取組

- ・園周辺の四季の彩りや、ピオトープでの生き物観察など自然を取り入れた保育・教育
- ・人とのふれあいを大切にした異年齢児保育
- ・音楽リズムを取り入れた保育・教育
- ・運動あそびやリトミック等による体づくり（外部コーチ指導も含む）
- ・外部講師による英会話、書道体験（5歳児）
- ・園の田んぼでの稲作体験や外部農園での収穫体験及び調理体験や味噌づくり等の食育活動

### ④第三者評価の受審状況

評価実施期間	年 月 日（契約日） ～
	年 月 日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	回（ 年度）

## 【自己評価の実施】

### ①担当者

担当者 園長 高木 勝己

### ②自己評価の実施体制等

正規職員を対象に「保育所サービス評価結果記入様式」に沿ってそれぞれが評価を記入し、園長が集約し、結果をまとめる。

### ③課題等

自己評価を実施したうえで全体に関する課題や疑問などがありましたらご自由にお書きください。

評価項目の内容について、理解・解釈が難しい。

# 保育所サービス評価結果記入様式

## 【自己評価の実施にあたって】

- 評価結果は、「自己評価結果欄」のドロップダウンから選択してください(「a・b・c」)。
- また、その判断した理由・特記事項等を「判断した理由・特記事項等欄」にご記入ください。
- 「評価の着眼点」についても「□欄」のドロップダウンから選択してください(「□・□」)。
- 認定こども園が評価を行うにあたっては、各項目の「保育所」を「認定こども園」と読み替えてください。

## 【共通評価基準】

### I 福祉サービスの基本方針と組織

#### I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
1	① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念、基本方針が文書(事業計画等の法人(保育所)内の文書や広報誌、パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 理念は、法人(保育所)が実施する保育の内容や特性を踏まえた法人(保育所)の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。
	園の基本理念や保育方針を園案内やホームページに明示するとともに、入園説明会等で保護者への説明・周知を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本方針は、法人の理念との整合性が確保されているとともに、職員の行動規範となるような具体的な内容となっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 理念や基本方針は、会議や研修会での説明、会議での協議等をもって、職員への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 理念や基本方針は、わかりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされ、保護者等への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 理念や基本方針を保護者会等で資料をもとに説明している。(保育所)

#### I-2 経営状況の把握

I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
2	① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	b	<input type="checkbox"/>	ア 社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握し分析している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 地域の各種福祉計画の策定動向と内容を把握し分析している。
	地域や業界の情報を収集しつつも分析までは十分にできていない。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの数・利用者(子ども・保護者)数等、保育のニーズ、潜在的利用者に関するデータを取集するなど、法人(保育所)が位置する地域での特徴・変化等の経営環境や課題を把握し分析している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に保育のコスト分析や保育所利用者の推移、利用率等の分析を行っている。
3	② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 経営環境や保育の内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成、財務状況等の現状分析にもとづき、具体的な課題や問題点を明らかにしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 経営状況や改善すべき課題について、役員(理事・監事等)間での共有がなされている。
	当該地域の人口減少や全国的な保育士不足、また職員の離職問題など“人”に係る問題への対策が難航している。法人の経営状況や課題については、職員への周知は十分できていない。		<input type="checkbox"/>	ウ 経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。
			<input type="checkbox"/>	エ 経営課題の解決・改善に向けて具体的な取組が進められている。

#### I-3 事業計画の策定

I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
4	① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	c	<input type="checkbox"/>	ア 中・長期計画において、理念や基本方針の実現に向けた目標(ビジョン)を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 中・長期計画は、経営課題や問題点の解決・改善に向けた具体的な内容になっている。
	具体的な中・長期的な計画の策定ができていない。		<input type="checkbox"/>	ウ 中・長期計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
			<input type="checkbox"/>	エ 中・長期計画は必要に応じて見直しを行っている。
5	② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	c	<input type="checkbox"/>	ア 単年度の計画には、中・長期計画の内容を反映した単年度における事業内容が具体的に示されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 単年度の事業計画は、実行可能な具体的な内容となっている。
	中・長期的な計画の策定ができていないので、単年度への反映ができない。		<input type="checkbox"/>	ウ 単年度の事業計画は、単なる「行事計画」になっていない。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 単年度の事業計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)
6	① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 事業計画が、職員等の参画や意見の集約・反映のもとで策定されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 計画期間中において、事業計画の実施状況が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて把握されている。
	職員会議において年間の行事計画を立て、実施ごとに振り返りを行い、次回へつなぐ取り組みをしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 事業計画が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて評価されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 評価の結果にもとづいて事業計画の見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 事業計画が、職員に周知(会議や研修会における説明等)がされており、理解を促すための取組を行っている。
7	② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 事業計画の主な内容が、保護者等に周知(配布、掲示、説明等)されている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 事業計画の主な内容を保護者会等で説明している。
	年間や月間での行事計画を文書で保護者に周知し、行事によっては都度事前の案内文書を配布している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料を作成するなどの方法によって、保護者等がより理解しやすい工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 事業計画については、保護者等の参加を促す観点から周知、説明の工夫を行っている。

#### I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)
8	① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 組織的にPDCAサイクルにもとづく保育の質の向上に関する取組を実施している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の内容について組織的に評価(C:Check)を行う体制が整備されている。
	自己評価や振り返りは実施しているが、第三者評価は受けていない。		<input type="checkbox"/>	ウ 定められた評価基準にもとづいて、年に1回以上自己評価を行うとともに、第三者評価等を定期的受審している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 評価結果を分析・検討する場が、組織として位置づけられ実行されている。
9	② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b	<input type="checkbox"/>	ア 評価結果を分析した結果やそれにもとづく課題が文書化されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員間で課題の共有化が図られている。
	会議等で振り返り、課題を見出すことはできているが、改善のための連携に弱さがあると感じる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 評価結果から明確になった課題について、職員の参画のもとで改善策や改善計画を策定する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 評価結果にもとづく改善の取組を計画的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 改善策や改善の実施状況の評価を実施するとともに、必要に応じて改善計画の見直しを行っている。

## II 組織の運営管理

### II-1 管理者の責任とリーダーシップ

II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)
10	① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 施設長は、自らの保育所の経営・管理に関する方針と取組を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 施設長は、自らの役割と責任について、保育所内の広報誌等に掲載し表明している。
	施設長の職務は職務分掌に明記され、方針や取り組みについては年頭の会議で表明している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 施設長は、自らの役割と責任を含む職務分掌等について、文書化するとともに、会議や研修において表明し周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 平常時のみならず、有事(災害、事故等)における施設長の役割と責任について、不在時の権限委任等を含め明確化されている。
11	② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 施設長は、遵守すべき法令等を十分に理解しており、利害関係者(取引事業者、行政関係者等)との適正な関係を保持している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 施設長は、法令遵守の観点での経営に関する研修や勉強会に参加している。
	施設長は研修等(オンラインを含む)により積極的に参加するとともに、社労士等専門家への相談も行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 施設長は、環境への配慮等も含む幅広い分野について遵守すべき法令等を把握し、取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 施設長は、職員に対して遵守すべき法令等を周知し、また遵守するための具体的な取組を行っている。

II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口をチェック)
12	① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 施設長は、保育の質の現状について定期的、継続的に評価・分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 施設長は、保育の質に関する課題を把握し、改善のための具体的な取組を明示して指導力を発揮している。
	施設長は、会議や個人面談を通して保育の現状の把握・改善に努めているが、具体的な体制の構築という点では十分でない。		<input type="checkbox"/>	ウ 施設長は、保育の質の向上について組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 施設長は、保育の質の向上について、職員の意見を反映するための具体的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 施設長は、保育の質の向上について、職員の教育・研修の充実を図っている。
13	② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、人事、労務、財務等を踏まえ分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 施設長は、組織の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職員の働きやすい環境整備等、具体的に取り組んでいる。
	施設長は、職員の働きやすい環境整備のために制度の改正などに積極的に取り組んでいる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、組織内に同様の意識を形成するための取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ 施設長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。

## II-2 福祉人材の確保・育成

II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口をチェック)
14	① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	b	<input type="checkbox"/>	ア 必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 保育の提供に関わる専門職の配置、活用等、必要な福祉人材や人員体制について具体的な計画がある。
	職員の雇用について計画を立て、様々な方策を取っているが成果につながっていない。		<input type="checkbox"/>	ウ 計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 法人(保育所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
15	② 総合的な人事管理が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 法人(保育所)の理念・基本方針にもとづき「期待する職員像等」を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 人事基準(採用、配置、異動、昇進・昇格等に関する基準)が明確に定められ、職員等に周知されている。
	十分な職員の確保が出来ておらず、職員配置など厳しいところはあるが、その都度配置の変更を行ったり、クラス担任の意見を吸い上げ改善策を検討している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 一定の人事基準にもとづき、職員の専門性や職務遂行能力、職務に関する成果や貢献度等を評価している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員処遇の水準について、処遇改善の必要性等を評価・分析するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 把握した職員の意向・意見や評価・分析等にもとづき、改善策を検討・実施している。
			<input type="checkbox"/>	カ 職員が、自ら将来の姿を描くことができるような総合的な仕組みづくりができています。
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口をチェック)
16	① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 職員の就業状況や意向の把握等にもとづく労務管理に関する責任体制を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員の有給休暇の取得状況や時間外労働のデータを定期的に確認するなど、職員の就業状況を把握している。
	職員それぞれに様々な働き方を認めて勤務を調整している。定期的に職員と話す機会を設け、働き方の変更・調整を行っている。有給休暇を希望通りに取得できるよう協力し合う意識が職員間に根付いている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員の心身の健康と安全の確保に努め、その内容を職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に職員との個別面談の機会を設ける、職員の悩み相談窓口を組織内に設置するなど、職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	キ 改善策については、福祉人材や人員体制に関する具体的な計画に反映し実行している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 福祉人材の確保、定着の観点から、組織の魅力を高める取組や働きやすい職場づくりに関する取組を行っている。

II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が 確立されている。		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
17	① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	b	<input type="checkbox"/>	ア 組織として「期待する職員像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みが構築されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 個別面接を行う等保育所の目標や方針を徹底し、コミュニケーションのもとで職員一人ひとりの目標が設定されている。
	職員一人一人の目標設定や達成度については、面談で話し合っているが年度当初に取り組みがなかった。		<input type="checkbox"/>	ウ 職員一人ひとりの目標の設定は、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた適切なものとなっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員一人ひとりが設定した目標について、中間面接を行うなど、適切に進捗状況の確認が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員一人ひとりが設定した目標について、年度当初・年度末(期末)面接を行うなど、目標達成度の確認を行っている。
18	② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a	<input type="checkbox"/>	ア 保育所が目指す保育を実施するために、基本方針や計画の中に、「期待する職員像」を明示している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 現在実施している保育の内容や目標を踏まえて、基本方針や計画の中に、保育所が職員に必要とされる専門技術や専門資格を明示している。
	年間研修計画を立て、必要な職員が参加している。コロナ禍をきっかけにオンライン研修が増え、多様な研修を受ける機会が増えた。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 策定された教育・研修計画にもとづき、教育・研修が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に計画の評価と見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 定期的に研修内容やカリキュラムの評価と見直しを行っている。
19	③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 個別の職員の知識、技術水準、専門資格の取得状況等を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 新任職員をはじめ職員の経験や習熟度に配慮した個別的なOJTが適切に行われている。
	外部での研修内容、実施日などがいつでも見ることが出来るように、職員用のアプリで情報共有できている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 階層別研修、職種別研修、テーマ別研修等の機会を確保し、職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた教育・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 外部研修に関する情報提供を適切に行うとともに、参加を勧奨している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員一人ひとりが、教育・研修の場に参加できるよう配慮している。
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の 研修・育成が適切に行われている。		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
20	① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成に関する基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についてのマニュアルが整備されている。
	実習担当者が、事前のオリエンテーションを通して実習生の意欲や目標を把握し、適切な実習が行えるように配置や内容を配慮している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 専門職種の特性に配慮したプログラムを用意している。
			<input type="checkbox"/>	エ 指導者に対する研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 実習生については、学校側と、実習内容について連携してプログラムを整備するとともに、実習期間中においても継続的な連携を維持していくための工夫を行っている。

### II-3 運営の透明性の確保

II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が 行われている。		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
21	① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア ホームページ等の活用により、法人、保育所の理念や基本方針、保育の内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報が適切に公開されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所における地域の福祉向上のための取組の実施状況、第三者評価の受審、苦情・相談の体制や内容について公表している。
	事業や財務状況についてはホームページで公開し、園の玄関にもファイルを置き自由に閲覧できるようにしている。SNSも活用し、活動内容を発信している。		<input type="checkbox"/>	ウ 第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもとづく改善・対応の状況について公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 法人(保育所)の理念、基本方針やビジョン等について、社会・地域に対して明示・説明し、法人(保育所)の存在意義や役割を明確にするように努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 地域へ向けて、理念や基本方針、事業所で行っている活動等を説明した印刷物や広報誌等を配布している。
22	② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所における事務、経理、取引等に関するルールが明確にされ、職員等に周知している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限・責任が明確にされ、職員等に周知している。
	法人内においては、監事監査の実施や理事会・評議員会での報告・確認を行っている。また、税理士法人や社会保険労務士に顧問契約を結び、専門的な助言や指導を受けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所における事務、経理、取引等について、必要に応じて外部の専門家に相談し、助言を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所における事務、経理、取引等について内部監査を実施するなど、定期的に確認されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 外部監査の活用等により、事業、財務に関する外部の専門家によるチェックを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 外部監査の結果や公認会計士等による指導や指摘事項にもとづいて、経営改善を実施している。

II-4 地域との交流、地域貢献

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
23	① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	b	<input type="checkbox"/>	ア 地域との関わり方について基本的な考え方を文書化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 活用できる社会資源や地域の情報を収集し、掲示板の利用等で保護者に提供している。
	情報の収集・提供に努めているが、コロナ禍をきっかけに交流が希薄になってしまった。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの個別的状況に配慮しつつ地域の行事や活動に参加する際、職員やボランティアが支援を行う体制が整っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所や子どもへの理解を得るために、地域の人々と子どもとの交流の機会を定期的に設けるなどの取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 個々の子ども・保護者のニーズに応じて、地域における社会資源を利用するよう推奨している。
24	② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア ボランティア受入れに関する基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 地域の学校教育等への協力について基本姿勢を明文化している。
	中学生の職場体験の受け入れや、子育て支援室の事業への協力を呼び掛けている。また、実施前にはオリエンテーションを行い、個人情報の保護等の注意事項を確認している。		<input type="checkbox"/>	ウ ボランティア受入れについて、登録手続、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されたマニュアルを整備している
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ ボランティアに対して子どもとの交流を図る視点等で必要な研修、支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 学校教育への協力を行っている。
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
25	① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a	<input type="checkbox"/>	ア 当該地域の関係機関・団体について、個々の子ども・保護者の状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。
	関係団体との連携を図り、職員会議等での報告・説明で情報を共有している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 地域に適当な関係機関・団体がいない場合には、子ども・保護者のアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 家庭での虐待等権利侵害が疑われる子どもへの対応について、要保護児童対策地域協議会への参画、児童相談所など関係機関との連携が図られている。(保育所)
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
26	① 保育所が有する機能を地域に還元している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所のスペースを活用して地域の保護者や子ども等との交流を意図した取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 保育所の専門性や特性を活かし、地域の保護者や子ども等の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。
	一時預かり事業の実施 子育て支援室の事業で、子育て世代だけでなく、地域のサロンとの交流等幅広い世代との交流を目指した活動を展開している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の専門性や特性を活かした相談支援事業、子育て支援サークルへの支援等、地域ニーズに応じ地域の保護者や子ども等が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 災害時の地域における役割等について確認がなされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。
27	② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
	地域の子育て連携会議や学区民会議への参加で、地域貢献に関わる事業に取り組んでいる。民生委員・児童委員への情報提供は行っているが、定期的な会議の開催はできていない。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 地域住民に対する相談事業を実施するなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。
			<input type="checkbox"/>	カ 把握した福祉ニーズにもとづいた具体的な事業・活動を、計画等で明示している。

### Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

#### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口をチェック)
28	① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針に、子どもを尊重した保育の実施について明示し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもを尊重した保育の提供に関する「倫理綱領」や規程等を策定し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
	高島市主任保育士研究部会作成の「保育者の心得」を定期的に職員間で読み合わせ、子どもを尊重した保育への理解を深めている。 人権擁護のためのセルフチェックを実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもを尊重した保育に関する基本姿勢が、保育の標準的な実施方法等に反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 子どもの尊重や基本的人権への配慮について、組織で勉強会・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもの尊重や基本的人権への配慮について、定期的に状況の把握・評価等を行い、必要な対応を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 子どもが互いを尊重する心を育てるための具体的な取組を行っている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮している。(保育所)
			<input type="checkbox"/>	ク 子どもの人権、文化の違い、互いに尊重する心について、その方針等を保護者に示すとともに、保護者も理解を図る取組を行っている。(保育所)
29	② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どものプライバシー保護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもの虐待防止等の権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	就業規則や園則等の規定により、子どものプライバシー保護や虐待防止等の権利擁護について明示し、職員への周知・理解を図っている。 また保護者に対しても、園児の氏名や写真の公開について可否を確認し、保護者が園で撮影した映像画像について公開を控えるよう常時呼び掛けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どものプライバシー保護と虐待防止に関する知識、社会福祉事業に携わる者としての姿勢・責務、利用者のプライバシー保護や権利擁護に関する規程・マニュアル等について、職員に研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもにとって、生活の場にふさわしい快適な環境を提供し、子どものプライバシーを守れるよう設備等の工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子ども・保護者にプライバシー保護と権利擁護に関する取組を周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 規程・マニュアル等にもとづいた保育が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 不適切な事案が発生した場合の対応方法等が明示されている。
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口をチェック)
30	① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針、保育の内容や保育所の特性等を紹介した資料を、公共施設等の多くの人が入手できる場所に置いている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵の使用等で誰にでもわかるような内容にしている。
	園のホームページやSNSを活用し、園の基本情報や日々の活動を発信している。 年に1回、入園にかかる説明会を実施するとともに、見学の希望には随時対応している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の利用希望者については、個別に丁寧な説明を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 見学等の希望に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 利用希望者に対する情報提供について、適宜見直しを実施している。
31	② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育の開始及び保育内容の変更時の説明と同意にあたっては、保護者等の意向に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の開始・変更時には、保護者等がわかりやすいように工夫した資料を用いて説明している。
	「入園のしおり」は毎年内容を見直し、変更点については入園児、在園児ともに周知を図っている。 日常の保育活動の変更等についても都度文書により周知・理解を得られるよう取り組んでいる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 説明にあたっては、保護者等が理解しやすいような工夫や配慮を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育の開始・変更時には、保護者等の同意を得たうえでその内容を書面で残している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 特に配慮が必要な保護者への説明についてルール化され、適正な説明、運用が図られている。
32	③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所等の変更にあたり、保育の継続性に配慮した手順と引継ぎ文書を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 保育所の利用が終了した後も、保育所として子どもや保護者等が相談できるように担当者や窓口を設置している。
	保育の記録は保存しているが、特に求められることがない場合には保護者に対して渡すことはしていない。		<input type="checkbox"/>	ウ 保育所の利用が終了した時に、子どもや保護者等に対し、その後の相談方法や担当者について説明を行い、その内容を記載した文書を渡している。

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
33	① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 日々の保育のなかで、子どもの満足を把握するように努めている。(保育所)
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者に対し、利用者満足に関する調査が定期的に行われている。(保育所)
	毎年「保護者アンケート」を実施して、利用者満足に関して調査し、集計結果により以降の活動に反映できるよう会議で検討している。 保護者会には園長と担当職員が都度参加している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保護者への個別の相談面接や聴取、保護者懇談会が、利用者満足を把握する目的で定期的に行われている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員等が、利用者満足を把握する目的で、保護者会等に出席している。(保育所)
			<input type="checkbox"/>	オ 利用者満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、検討会議の設置等が行われている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。(保育所)
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
34	① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を保護者等に配布し説明している。
	苦情・要望の受付については、仕組みを入園のしおりや園内の掲示およびホームページで公開している。 申し出がしやすいように郵便箱を「意見箱」にしている。 申し出があった際には、内容に配慮した上でホームページで公開している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 苦情記入カードの配布やアンケート(匿名)を実施するなど、保護者等が苦情を申し出しやすい工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 苦情内容については、受付と解決を図った記録が適切に保管している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 苦情内容に関する検討内容や対応策については、保護者等に必ずフィードバックしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 苦情内容及び解決結果等は、苦情を申し出た保護者等に配慮したうえで、公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 苦情相談内容にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
35	② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保護者が相談したり意見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に選べることをわかりやすく説明した文書を作成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者等に、その文章の配布やわかりやすい場所に掲示する等の取組を行っている。
	入園のしおりや園内掲示で周知し、連絡ノートや個別懇談により対応している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 相談をしやすい、意見を述べやすいスペースの確保等の環境に配慮している。
36	③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等について定めたマニュアル等を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 対応マニュアル等の定期的な見直しを行っている。
	職員会議等で保護者からの要望等について周知・共有し、改善が必要な場合は協議している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員は、日々の保育の提供において、保護者が相談しやすく意見を述べやすいように配慮し、適切な相談対応と意見の傾聴に努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 意見箱の設置、アンケートの実施等、保護者の意見を積極的に把握する取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 意見等にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
37	① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a	<input type="checkbox"/>	ア リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネージャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。
	園内でのヒヤリハット事例や他園(施設)で発生した事故等について、速やかに職員間で情報を共有し、会議等で予防・対応について協議している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。



38	② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	感染症対策について、責任と役割を明確にした管理体制が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を作成し、職員に周知徹底している。
	学校等欠席者感染症情報システムにて日々の情報を共有・収集し、園内に毎日掲示し、必要に応じて文書配布やメール配信で保護者に周知している。		<input type="checkbox"/>	ウ	担当者等を中心にして、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等を開催している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	感染症の予防策が適切に講じられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	感染症の発生した場合には対応が適切に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を定期的に見直している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	保護者への情報提供が適切になされている。(保育所)
39	③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	災害時の対応体制が決められている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	立地条件等から災害の影響を把握し、建物・設備類、保育を継続するために必要な対策を講じている。
	毎月1回の避難訓練を実施しており、訓練への立会いや通報訓練で消防署と連携している。 50cmの浸水地域に指定されているので、非常時の避難について近隣施設と協力体制を取っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子ども、保護者及び職員の安否確認の方法が決められ、すべての職員に周知されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食料や備品類等の備蓄リストを作成し、管理者を決めて備蓄を整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	防災計画等整備し、地元の行政をはじめ、消防署、警察、自治会、福祉関係団体等と連携するなど、体制をもって訓練を実施している。

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にてチェック)	
40	① 保育について標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	標準的な実施方法が適切に文書化されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	標準的な実施方法には、子どもの尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されている。
	保育指針・カリキュラムに基づいて指導計画が立案されている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	標準的な実施方法について、研修や個別の指導等によって職員に周知徹底するための方策を講じている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	標準的な実施方法にもとづいて実施されているかどうかを確認する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	標準的な実施方法により、保育実践が画一的なものとなっていない。(保育所)
41	② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育の標準的な実施方法の検証・見直しに関する時期やその方法が組織で定められている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の標準的な実施方法の検証・見直しが定期的実施されている。
	行政の指導や職員会議により検証・見直しを行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	検証・見直しにあたり、指導計画の内容が必要に応じて反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	検証・見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案が反映されるような仕組みになっている。
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にてチェック)	
42	① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	指導計画策定の責任者を設置している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	アセスメント手法が確立され、適切なアセスメントが実施されている。
	生活環境や困りごと、保護者の意向、それぞれに寄り添い、必要に応じて関係機関とも連携し対応している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加して、アセスメント等に関する協議を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育課程にもとづき、指導計画が策定されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	子どもと保護者等の具体的なニーズ等が、個別の指導計画等に明示されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	計画の策定にあたり、さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加しての合議、保護者の意向把握と同意を含んだ手順を定めて実施している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	指導計画にもとづく保育実践について、振り返りや評価を行う仕組みが構築され、機能している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	支援困難ケースへの対応について検討し、積極的かつ適切な保育の提供が行われている。(保育所)
43	② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	指導計画の見直しについて、見直しを行う時期、検討会議の参加職員、保護者の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定めて実施している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	見直しによって変更した指導計画の内容を、関係職員に周知する手順を定めて実施している。
	職員会議にて指導計画の評価・見直しに取り組んでいる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	指導計画を緊急に変更する場合の仕組みを整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	指導計画の評価・見直しにあたっては、標準的な実施方法に反映すべき事項、子ども・保護者のニーズ等に対する保育・支援が十分ではない状況等、保育の質の向上に関わる課題等が明確にされている。

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口をチェック)	
44	① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの発達状況や生活状況等を、保育所が定めた統一した様式によって把握し記録している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	個別の指導計画等にもとづく保育が実施されていることを記録により確認することができる。
	指導計画等の内容や記録については、主に主幹保育教諭が指導している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じないように、記録要領の作成や職員への指導等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所における情報の流れが明確にされ、情報の分別や必要な情報が的確に届くような仕組みが整備されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	情報共有を目的とした会議の定期的な開催等の取組がなされている。
45	② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	個人情報保護規程等により、子どもの記録の保管、保存、廃棄、情報の提供に関する規定を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	個人情報の不適正な利用や漏えいに対する対策と対応方法が規定されている。
	個人情報の取り扱いについて規定に定めるとともに、職員から誓約書を取っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	記録管理の責任者が設置されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	記録の管理について個人情報保護の観点から、職員に対し教育や研修が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、個人情報保護規程等を理解し、遵守している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	個人情報の取扱いについて、保護者等に説明している。

# 【内容評価基準】

## IV-1 保育内容

IV-1-(1) 全体的な計画（保育課程）の編成		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は口）にチェック）
46	① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画（保育課程）を編成している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 全体的な計画（保育課程）は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとりあて編成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 全体的な計画（保育課程）は、保育所の理念、保育の方針や目標に基づいて編成している。
	全体的な計画は、日常の保育状況を鑑み、定期的に評価・見直しを行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 全体的な計画（保育課程）は、子どもの発達過程、子どもと家庭の状況や保育時間、地域の実態などを考慮して編成している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 全体的な計画（保育課程）は、保育に関わる職員が参画して編成している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 全体的な計画（保育課程）は、定期的に評価を行い、次の編成に生かしている。
IV-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は口）にチェック）
47	① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 室内の温度、湿度、換気、採光、音などの環境は、常に適切な状態に保持している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所内外の設備・用具や寝具の衛生管理に努めている。
	生活の場面により活動場所を変えたり仕切りをすることで、子ども達が心地よく過ごせるよう工夫している。日々の職員による清掃に加え、専門業者の力も借り、より衛生的な生活空間を確保している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 家具や遊具の素材・配置等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもが、くつろいだり、落ち着ける場所がある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 食事や睡眠のための心地よい生活空間が確保されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 手洗い場・トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫がされている。
48	② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもの発達と発達過程、家庭環境等から生じる一人ひとりの子どもの個人差を十分に把握し、尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように配慮し、対応している。
	子ども一人ひとりの個人差・個性に配慮するよう日頃から心掛けている。適切な保育が出来るよう研修に参加したり、復命書にて職員間で周知するようにしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 子どもの欲求を受けとめ、子どもの気持ちにそって適切に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもに分かりやすい言葉づかいで、おだやかに話している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ せかさ言葉や制止させる言葉を不必要に用いないようにしている。
49	③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 一人ひとりの子どもの発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、子どもが自分でやろうとする気持ちを尊重して援助を行っている。
	自分でできることが増えるよう、やる気が育てるよう配慮して見守ったり、必要に応じて援助をしたり、個々に合わせた保育を心掛けている。絵本や歌などで子どもに伝わりやすくしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、強制することなく、一人ひとりの子どもの主体性を尊重している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもの状態に応じて、活動と休息のバランスが保たれるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 基本的な生活習慣を身につけることの大切さについて、子どもが理解できるように働きかけている。
50	④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもが自主的・自発的に生活と遊びができる環境を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもが自発性を発揮できるよう援助している。
	各保育室には遊びのコーナーを作るなどして、子ども達が自発的に遊びを展開できるような環境を整えている。敷地内にピオトープや多くの木々があり、生き物など自然に身近に触れることができる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 遊びの中で、進んで身体を動かすことができるよう援助している。
	園外に散歩に出かけることも多く、地域の人たちに接したり、道路を歩く等の経験も設けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 戸外で遊ぶ時間や環境を確保している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 生活と遊びを通して、友だちなどと人間関係が育まれるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 子どもたちが友だちと協同して活動できるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 社会的ルールや態度を身につけていくよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 身近な自然とふれあうことができるよう工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ケ 地域の人たちに接する機会、社会体験が得られる機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	コ 様々な表現活動が自由に体験できるよう工夫している。

51	⑤ 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	0歳児が、長時間過ごすことに適した生活と遊び及び環境への工夫がされている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	0歳児が、安心して、保育士等と愛着関係(情緒の安定)が持てるよう配慮している。
	安心できる環境の中で保育者との愛着関係が築けるように、基本的に担当制を取り入れている。 年度途中から1歳児と合同での保育をしているため、環境面等で十分に行き届いてないことも考えられる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの表情を大切にし、応答的な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	0歳児が、興味と関心を持つことができる生活と遊びへの配慮がされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	0歳児の発達過程に応じて、必要な保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	0歳児の生活と遊びに配慮し、家庭との連携を密にしている。
52	⑥ 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの状況に応じ、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ	探索活動が十分に行えるような環境を整備している。
	子ども達が安心して環境で自発的に活動できるよう遊びや環境に配慮している。 年度途中から0歳児と合同での保育をしているため、探索活動や環境面で十分に行き届いてないことも考えられる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもが安心して遊びを中心とした自発的な活動ができるよう、保育士等が関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの自我の育ちを受け止め、保育士等が適切な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等が、友だちとの関わりの仲立ちをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	様々な年齢の子どもや、保育士以外の大人との関わりを図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	一人ひとりの子どもの状況に応じ、家庭と連携した取組や配慮がされている。
53	⑦ 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開がされるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	3歳児の保育に関して、集団の中で安定しながら、遊びを中心とした興味関心のある活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	4歳児の保育に関して、集団の中で自分の力を発揮しながら、友だちとともに楽しみながら遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	それぞれの発達年齢にあった保育をするように努めている。 友だちと協力して作り上げるおもちゃを備えたり、のびのびと過ごせる空間を作っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	6歳児の保育に関して、集団の中で一人ひとりの子どもの個性が活かされ、友だちと協力して一つのことをやり遂げるといった遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの育ちや取り組んできた協同的な活動等について、保護者や地域・就学先の小学校等に伝える工夫や配慮がされている。
54	⑧ 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	建物・設備など、障害に応じた環境整備に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	障害のある子どもの状況に配慮した個別の指導計画を作成し、クラス等の指導計画と関連づけている。
	今年度については、障害のあるとされる子どもはいないが、配慮が必要な子どもには過ごしやすい環境を工夫し、一人一人にあった保育を心掛けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	計画に基づき、子どもの状況と成長に応じた保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子ども同士の関わりに配慮し、共に成長できるようにしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員は、障害のある子どもの保育について研修等により必要は知識や情報を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保育所の保護者に、障害のある子どもの保育に関する適切な情報を伝えるための取組を行っている。
55	⑨ 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	1日の生活を見通して、その連続性に配慮し、子ども主体の計画性をもった取組となっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	家庭的でゆったりと過ごすことができる環境を整えている。
	早朝および夕方は異年齢と一緒に過ごしている。 延長保育を利用する子どもにはおやつ(おにぎり)を提供している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの状況に応じて、おだやかに過ごせるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	年齢の異なる子どもと一緒に過ごすことに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育時間の長い子どもに配慮した食事・おやつ等の提供を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもの状況について、保育士間の引継ぎを適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	担当の保育士と保護者との連携が十分にとれるように配慮している。

56	小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	計画の中に小学校との連携や就学に関連する事項が記載され、それに基づいた保育が行われている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが、小学校以降の生活について見通しを持てる機会が設けられている。
	修学に期待が持てるよう配慮し、文字や数に興味を持てるように活動に工夫している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者が、小学校以降の子どもの生活について見通しを持てる機会が設けられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等と小学校教員との意見交換、合同研修を行うなど、就学に向けた小学校との連携を図っている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長の責任のもとに関係する職員が参画し、保育所児童保育要録を作成している。	
IV-1-(3) 健康管理		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
57	① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの健康管理に関するマニュアルがあり、それに基づき一人ひとりの子どもの心身の健康状態を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの体調悪化・けがなどについては、保護者に伝えるとともに、事後の確認をしている。
	学校保健計画を作成している。保育中の怪我等は、大小に関わらず保護者に伝えている。看護師を配置し、より専門的な見地から子ども達の健康を管理できるよう取り組んでいる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの保健に関する計画を作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもの健康状態に関する情報を、関係職員に周知・共有している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	既往症や予防接種の状況など、保護者から子どもの健康に関わる必要な情報が常に得られるように努めている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保護者に対し、保育所の子どもの健康に関する方針や取組を伝えている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員に乳幼児突然死候群(SIDS)に関する知識を周知し、必要な取組を行っている。	
		<input type="checkbox"/>	ク	保護者に対し、乳幼児突然死候群(SIDS)に関する必要な情報提供をしている。	
58	② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	健康診断・歯科健診の結果が記録され、関係職員に周知されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	健康診断・歯科健診の結果を保健に関する計画等に反映させ、保育が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	家庭での生活に生かされるよう保育に有効に反映されるよう、健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝えている。
59	③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	アレルギー疾患のある子どもに対して、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとに、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	慢性疾患等のある子どもに対して、医師の指示のもと、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	食物アレルギーのある子どもに対して「生活管理表」に主治医から指示をもらい、子どもの年齢・症状に応じた除去食を提供している。食器や座る場所にも配慮し、誤食の無いように細心の注意を払っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食事の提供等において、他の子どもたちとの相違に配慮している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、アレルギー疾患、慢性疾患等について研修等により必要は知識・情報を得たり、技術を習得している。	
		<input type="checkbox"/>	カ	他の子どもや保護者にアレルギー疾患、慢性疾患等についての理解を図るための取組を行っている。	
IV-1-(4) 食事		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
60	① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	食に関する豊かな経験ができるよう、保育の計画に位置づけ取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれる環境・雰囲気づくりの工夫をしている。
	職に関心が持てるよう年齢に応じた食育活動を取り入れている。子ども達自身で栽培・収穫体験をすることで、食材に興味を持ち、食べる意欲につながっていると感じる。つきっきりで援助するのではなく、自分で食べようとする姿勢を見守りながら、必要に応じて介助を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの発達に合わせた食事の援助を適切に行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食器の材質や形などに配慮している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	カ	食べたいもの、食べられるものが少しでも多くなるよう援助している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	キ	子どもが、食について関心を深めるための取組を行っている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	ク	子どもの食生活や食育に関する取組について、家庭と連携している。	

61	② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの発育状況や体調等を考慮した、献立・調理の工夫をしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの食べる量や好き嫌いなどを把握している。
	栄養士が常に子ども達の食事の様子を気にかけて相談に応じている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	残食の調査記録や検査簿をまとめ、献立・調理の工夫に反映している。
	食べる前に個々に量の調整をし、食べる意欲を持てるようにしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	季節感のある献立となるよう配慮している。
	季節食・行事食を給食やおやつに取り入れている。		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域の食文化や行事食などを取り入れている。
	加工食品の使用を控え、素材から調理するようにしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	カ	調理員・栄養士等が、食事の様子を見たり、子どもたちの話を聞いたりする機会を設けている。
	その日のメニューを園内に展示したり、SNSへの投稿で保護者等にも知らせている。		<input checked="" type="checkbox"/>	キ	衛生管理の体制を確立し、マニュアルにもとづき衛生管理が適切に行われている。

#### IV-2 子育て支援

IV-2-(1) 家庭との緊密な連携		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)	
62	① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	連絡帳等により家庭との日常的な情報交換を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の意図や保育内容について、保護者の理解を得る機会を設けている。
	連絡帳にはできる限り返事を書くように心掛けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	様々な機会を活用して、保護者と子どもの成長を共有できるよう支援をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	家庭の状況、保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録している。
IV-2-(2) 保護者等の支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)	
63	① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	日々のコミュニケーションにより、保護者との信頼関係を築くよう取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保護者等からの相談に応じる体制がある。
	日頃から保護者とのコミュニケーションを密に取るよう心掛けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者の就労等の個々の事情に配慮して、相談に応じられるよう取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ	保育所の特性を生かした保護者への支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	相談内容を適切に記録している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	相談を受けた保育士等が適切に対応できるよう、助言が受けられる体制を整えている。
64	② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	虐待等権利侵害の兆候を見逃さないように、子どもの心身の状態、家庭での養育の状況について把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	虐待等権利侵害の可能性があると職員が感じた場合は、速やかに保育所内で情報を共有し、対応を協議する体制がある。
	高島市の子ども虐待対応マニュアルにより職員に周知している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	虐待等権利侵害となる恐れがある場合には、予防的に保護者の精神面、生活面の援助をしている。
	観察が必要とされる家庭については、日々の出欠状況を定期的に関係機関に報告するとともに、怪我や家庭環境の変化があった場合には都度報告をし連携と取っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	職員に対して、虐待等権利侵害が疑われる子どもの状態や行動などをはじめ、虐待等権利侵害に関する理解を促すための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	児童相談所等の関係機関との連携を図るための取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	カ	虐待等権利侵害を発見した場合の対応等についてマニュアルを整備している。
			<input type="checkbox"/>	キ	マニュアルにもとづき職員研修を実施している。

#### IV-3 保育の質の向上

IV-3-(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)	
65	① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育士等が、記録や職員間の話し合い等を通じて、主体的に自らの保育実践の振り返り(自己評価)を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	自己評価にあたっては、子どもの活動やその結果だけでなく、子どもの心の育ち、意欲や取り組む過程に配慮している。
	保育士の自己評価は年1度ではあるが実施して、園長との懇談で検証し、意識の向上や園全体の保育の改善につなげている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育士等の自己評価を、定期的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等の自己評価が、互いの学び合いや意識の向上につながっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等の自己評価にもとづき、保育の改善や専門性の向上に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保育士等の自己評価を、保育所全体の保育実践の自己評価につなげている。

## サービス改善計画書

策定日：令和6年1月19日  
 事業・サービス名：認定こども園  
 施設・事業所名：愛隣こども園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考（必要な予算等）
I-2 経営状況の把握 ①事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	b	地域や業界の情報を収集しつつも分析までは十分にできていない。	法人役員や顧問契約を結んでいる専門家の協力のもと改善を図る。	随時	園長	
	b	当該地域の人口減少や全国的な保育士不足、また職員の離職問題など“人”に係る問題への対策が難航している。法人の経営状況や課題については、職員への周知は十分できていない。	職場の環境改善について職員間で協議検討し取り組む。情報の共有が疎かにならないよう努める。	随時	園長	
I-3 事業計画の策定 ①中・長期的なビジョンを明確にした景アックが策定されている。	c	具体的な中・長期的な計画の策定ができていない。	法人役員や顧問契約を結んでいる専門家の協力のもと改善を図る。	令和6年度から	園長	
	c	中・長期的な計画の策定ができていないので、単年度への反映ができない。				

<p>I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組</p> <p>①保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。</p> <p>②評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。</p>	b	自己評価や振り返りは実施しているが、第三者評価は受けていない。	今のところ第三者評価は努力義務とされているので、自己評価に基づく改善をしっかりと行う。	随時	園長	
	b	会議等で振り返り、課題を見出すことはできているが、改善のための連携に弱さがあると感じる。	全体の職員会議だけでなく、個々の懇談や小グループの会議等、話し合いの持ち方を工夫し、職員間の意思疎通及び連携を深める。	随時	園長 主幹保育教諭	
	<p>II-2 福祉人材の確保・育成 (1)</p> <p>①必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</p> <p>(3)</p> <p>①職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。</p>	b	職員の雇用について計画を立て、様々な方策を取っているが成果につがっていない。	地域的な問題もあるため改善は難しいが、その中でも園の特色・アピールポイントを明確にし、発信の手法についても調査・研究する。	随時	園長
		b	職員一人一人の目標設定や達成度については、面談で話し合っているが年度当初に取り組みがなかった。	年度当初に各職員の目標設定を確認し、年度途中と年度末に面談等を通して確認・評価に取り組む。	令和6年度から	園長
<p>II-4 地域との交流、地域貢献 (1)</p> <p>①子どもと地域との交流を広げるための取り組みを行っている。</p>	b	情報の収集・提供に努めているが、コロナ禍をきっかけに交流が希薄になってしまった。	すでに地域のサロンや中学校との交流を始めているが、状況を見ながら交流事業の取り組みや受け入れを進めていく。	随時	園長	



<p>(3) ②地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p>	<p>b</p>	<p>地域の子育て連携会議や学区民会議への参加で、地域貢献に関わる事業に取り組んでいる。 民生委員・児童委員への情報提供は行っているが、定期的な会議の開催はできていない。</p>	<p>民生委員・児童委員に声をかけをして、園や子育て支援室の様子を見てもらう機会を設ける等相談する。</p>	<p>令和6年度から</p>	<p>園長</p>	
<p>Ⅲ-1 (2) ③保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。</p>	<p>b</p>	<p>保育の記録は保存しているが、特に求められることがない場合には保護者に対して渡すことはしていない。</p>	<p>園の利用終了後の相談方法や担当者についての説明を明文化する。</p>	<p>令和6年度から</p>	<p>園長</p>	